

# 浜銀総研 News Release



2012年7月19日

## 緩やかな改善が続く神奈川県内中堅・中小企業の景況感 ——企業経営予測調査2012年6月調査結果——

### 要旨

#### 【景況感】

神奈川県内中堅・中小企業の2012年6月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%）は▲25と前回3月調査比1ポイント上昇した。また、前回調査時点の予想である▲27を2ポイント上回った。

製造業が▲24と前回調査比3ポイント上昇し、非製造業は▲25と横ばいだった。業種別にみると、製造業では化学・石油や電気機械、電子部品・デバイスなどで大きく上昇している一方で、食料品や金属製品などで景況感が悪化した。また、非製造業では小売や不動産が悪化した反面で、運輸・倉庫が上昇した。

3か月先（9月末）の見通しについては、製造業で6月末比1ポイントの改善が予想されている一方で、非製造業でも同3ポイントの上昇が見込まれており、全産業ベースのD.I.値は▲22と6月末比3ポイント上昇する見通しである。

県内企業の業況判断D.I.は、今回の調査でも前回の調査に続いてわずかながら上向きを維持した。環境の厳しさは続いているものの、足元における復興関連投資やエコカー補助金の効果などを反映して、景況感は改善基調を維持したと考えられる。

---

#### 【本件についてのお問い合わせ先】

株浜銀総合研究所 調査部 宮下 敦  
TEL. 045-225-2375 (ダイヤルイン)

## 企業経営予測調査

2012年6月実施

## 四半期別（第164回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,290社

(うち製造業419社、非製造業871社)

回収率41.6%（回答企業537社、うち製造業196社、非製造業341社）

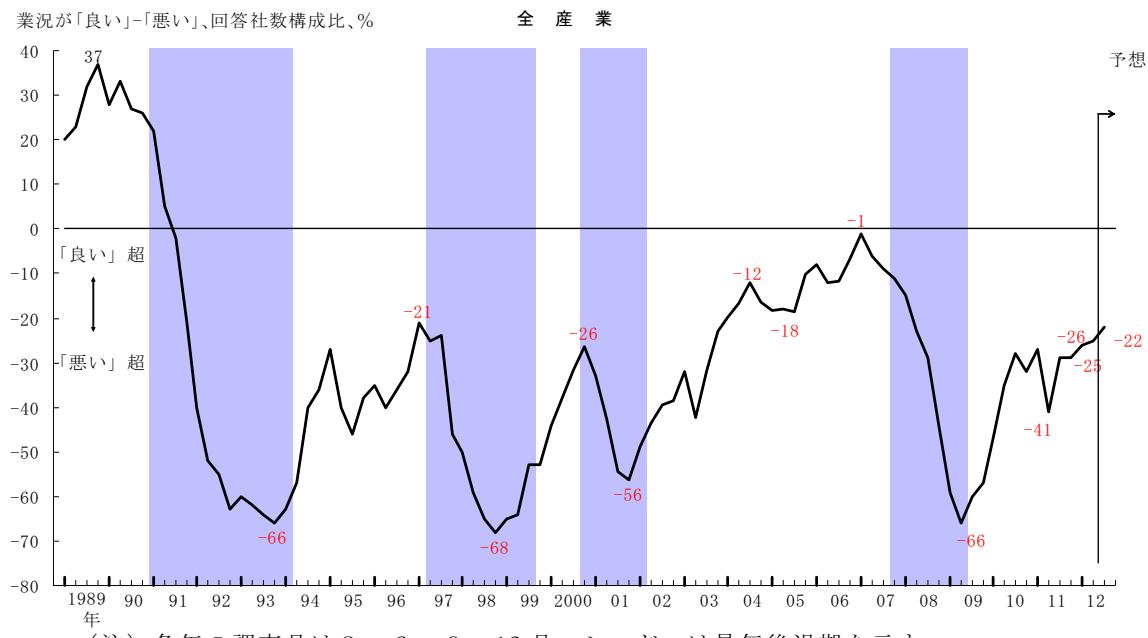
## 業況判断D.I.

（2012年6月末）

神奈川県内中堅・中小企業の2012年6月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%）は▲25と前回3月調査比1ポイント上昇した。また、前回調査時点の予想である▲27を2ポイント上回った。

今回の業況判断D.I.を製造業、非製造業別にみると、製造業が前回調査の▲27から今回▲24へと3ポイント上昇した。業種別には化学・石油が前回調査の▲78から▲17へと61ポイント上昇したほか、電気機械が20ポイント上昇の▲23、電子部品・デバイスも19ポイント上昇の▲50と大幅に改善した。反面で、食料品が前回調査比35ポイントの低下の▲35、金属製品も32ポイント低下の▲38と大幅に悪化した。一方の非製造業は前回調査比横ばいの▲25となった。業種別には運輸・倉庫が▲8と12ポイントの上昇となった。反面で、小売が▲36と11ポイント低下し、不動産も▲10と10ポイント低下した。

## 業況判断D.I.の推移



## (3か月先の見通し)

9月末時点の業況判断D.I.は、全産業ベースで▲22と6月末の実績に比べて3ポイントの上昇が見込まれている。

製造業では、電子部品などで悪化が予想されているものの、食料品などが改善することから、製造業全体で▲23と6月末比1ポイントの改善が見込まれている。一方、非製造業も不動産やサービスなどで悪化が見込まれている反面で、建設や卸売で改善が見込まれていることから、全体では▲22と6月末比3ポイントの上昇の予想となっている。

県内企業の業況判断D.I.は、今回調査でも前回3月末に続いて緩やかに改善した。電力の供給不安や値上げの動き、欧州危機の継続など、県内中堅・中小企業を取り巻く環境の厳しさは続いているものの、足元における復興関連投資やエコカー補助金の効果などを反映して、景況感は改善を続けたと考えられる。

## 足元の業況判断D.I.と3か月先の見通し

(業況判断 D.I. : 業況が「良い」マックス「悪い」の回答社数構成比、%)

|           | 2011年<br>12月末 | 2012年<br>3月末 | 2012年<br>6月末  | 2012年<br>9月末<br>(予想) |
|-----------|---------------|--------------|---------------|----------------------|
| 全産業       | ▲ 29          | ▲ 26         | ▲ 25 ( ▲ 27 ) | ▲ 22                 |
| 製造業       | ▲ 31          | ▲ 27         | ▲ 24 ( ▲ 31 ) | ▲ 23                 |
| 一般機械      | ▲ 12          | ▲ 24         | ▲ 31 ( ▲ 44 ) | ▲ 31                 |
| 電気機械      | ▲ 21          | ▲ 43         | ▲ 23 ( ▲ 29 ) | ▲ 13                 |
| 電子部品・デバイス | ▲ 68          | ▲ 69         | ▲ 50 ( ▲ 56 ) | ▲ 75                 |
| 輸送機械      | ▲ 11          | ▲ 6          | ▲ 7 ( ▲ 19 )  | ▲ 14                 |
| 食料品       | ▲ 28          | 0            | ▲ 35 ( 0 )    | ▲ 12                 |
| 化学・石油     | ▲ 80          | ▲ 78         | ▲ 17 ( ▲ 67 ) | ▲ 22                 |
| 鉄鋼・非鉄     | 7             | 0            | ▲ 19 ( ▲ 7 )  | ▲ 20                 |
| 金属製品      | ▲ 29          | ▲ 6          | ▲ 38 ( ▲ 26 ) | ▲ 43                 |
| 非製造業      | ▲ 28          | ▲ 25         | ▲ 25 ( ▲ 25 ) | ▲ 22                 |
| 建設        | ▲ 30          | ▲ 34         | ▲ 30 ( ▲ 31 ) | ▲ 17                 |
| 不動産       | 9             | 0            | ▲ 10 ( ▲ 35 ) | ▲ 14                 |
| 運輸・倉庫     | ▲ 17          | ▲ 20         | ▲ 8 ( ▲ 20 )  | ▲ 8                  |
| 卸売        | ▲ 20          | ▲ 13         | ▲ 17 ( ▲ 20 ) | ▲ 6                  |
| 小売        | ▲ 41          | ▲ 25         | ▲ 36 ( ▲ 23 ) | ▲ 37                 |
| 飲食店・宿泊    | ▲ 42          | ▲ 29         | ▲ 33 ( ▲ 10 ) | ▲ 33                 |
| サービス      | ▲ 35          | ▲ 30         | ▲ 29 ( ▲ 25 ) | ▲ 32                 |

(注) カッコ内は前回2012年3月調査時点における2012年6月末予想である。

以上

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。